



## &lt;機能追加・不具合修正&gt;

新型コロナウイルス感染症の診療報酬上の特例について

令和5年5月8日以降の新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の取り扱いについて以下の内容に対応。

- 電子レセプトの歯科診療行為コードの追加・変更・削除を行い、令和5年5月8日以降と5月7日以前の処置算定日に応じた診療行為コードを電子レセプトに出力。

- 令和5年5月8日以降の特例措置に対応した新規処置を追加。

- ・ 歯周病患者画像活用指導料(コロナ特例)
- ・ 明細書発行体制等加算(コロナ特例)

※令和5年5月8日以降の処置入力で、「電話や情報通信機器を用いた診療等に係る特例」における「歯周病患者画像活用指導料」および「明細書発行体制等加算」の算定を行っている患者様に関しては、上記の「(コロナ特例)」の処置に置換を行いレセプト作成を行ってください。

- 以下の処置の紙レセプト印字出力内容を変更。

- ・ 医療管理料(コロナ特例)

- 令和5年7月31日で終了となる「電話や情報通信機器を用いた診療等に係る特例」に対する処置の算定期間エラーメッセージを追加。

咬合調整

- 咬合調整の算定期間にかかる重複エラーチェック動作を見直し、摘要のコメントコードに記載されるイ～ニの記号に応じた処置ごとでエラーチェックを行うように対応。

記号	イ	ロ	ハ	ニ
区分	一次性咬合性外傷	二次性咬合性外傷	歯冠形態修正	レスト製作
算定期間	6ヶ月に1回	6ヶ月に1回	6ヶ月に1回	3ヶ月に1回
処置名称	歯の削合(歯軋り)	咬合調整	歯冠形態修正	レスト窩
	歯の削合		歯の削合(挺出歯)	鉤歯調整
	咬合調整(P以外)		歯の削合(歯の鋭縁)	鉤歯・対鉤歯調整
	根削除			

- 以下の病名入力から誘導される処置入力パックを変更。

病名	咬合異常(Mal)	咬合性外傷
処置入力パック	322 歯冠形態修正	568 咬合調整(P以外)
パック内処置 (咬合調整)	歯冠形態修正	咬合調整(P以外)

**<機能追加・不具合修正>****摘要項目**

令和4年9月30日で廃止となったコメントコードに紐付く摘要項目を摘要入力画面から削除。

削除項目一覧	
残根削合	鋭縁による削合
挺出歯による削合	時間外緊急院内画像診断加算撮影日；
特処1（処方）医科主病名；	特処2（処方）医科主病名；
特処1（処方箋料）医科主病名；	特処2（処方箋料）医科主病名；
咬合調整その他理由；	1回目（S P T 2）
S P T 2又はP重防前回実施年月；	歯科矯正連携保険医療機関名；
診療行為名称（歯冠補綴物又はBrを製作し装着）；	ファイバーポスト使用本数；

**レセプト処理**

- 訪問診療の患者様で月内に特別対応加算の該当日と非該当日が混在した場合、電子レセプトの内容で、非該当日の訪問診療加算処置の記録区分が特別対応加算の記録区分として作成される不具合を修正。
- CAD/CAM インレーセット時の装着料と装着料加算が50/100加算の点数となる場合、電子レセプト作成時に<歯科点数不一致>と誤ったエラーメッセージが表示される不具合を修正。
- 保険情報の変更があり高額療養費の限度額区分も変更になった患者様で、保険情報変更前の期間での印象についての未装着請求を行った際に、未装着請求レセプトに記載される特記区分が印象時点での区分ではなく、現在の患者登録情報の区分で記載される不具合を修正。

**オンライン返戻処理**

- 未装着請求分のレセプトが返戻になった際に、オンライン返戻処理で再請求ファイル作成が行えない不具合を修正。
- 月中で前期高齢者から後期高齢者へ変更になった患者様の後期高齢者分のレセプトが返戻となってオンライン返戻処理を行う際に、オンライン返戻データ作成画面のStep3で前期高齢者分のデータが表示され、後期高齢者分の再請求レセプトが作成されない不具合を修正。

**日計月計年計表**

窓口会計で保険請求分と自費分または物品分を同時会計した際に、日計月計年計表の保険別集計結果で集計データフィルタを自費分または物品分のみをチェックすると、プレビュー・印刷でのクレジット分の項目に保険分の入金額も合わせた金額が表示される不具合を修正。

**介護レセプト電算送付書(別オプション)**

介護レセプトの電算送付書に件数や単位数を印字する都道府県において、介護保険被保険者番号が「H」からはじまる患者様分の件数・単位数も含めて集計されるように動作を変更。

## バージョンアップ作業手順



バージョンアップ前に必ずバックアップを取ってください。  
バージョンアップは Windows 起動直後に実施してください。  
(パソコンの電源を一度切った後に作業を行います)

### ①『POWER4G』を終了し、全てのコンピュータの電源を切ります。

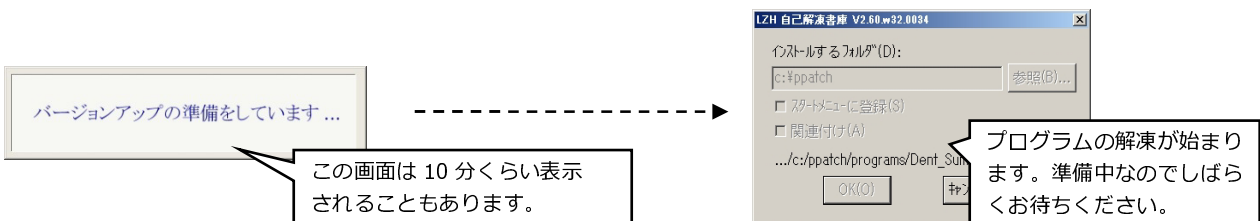
2 台以上コンピュータを使用されている場合は子機の電源を全て切り、親機の電源は最後に切ってください。また、電源を切る際に必ずバックアップを取ってください。

### ②親機のみ電源を入れます(コンピュータ 1 台のみの場合は親機、子機の区別はありません)。

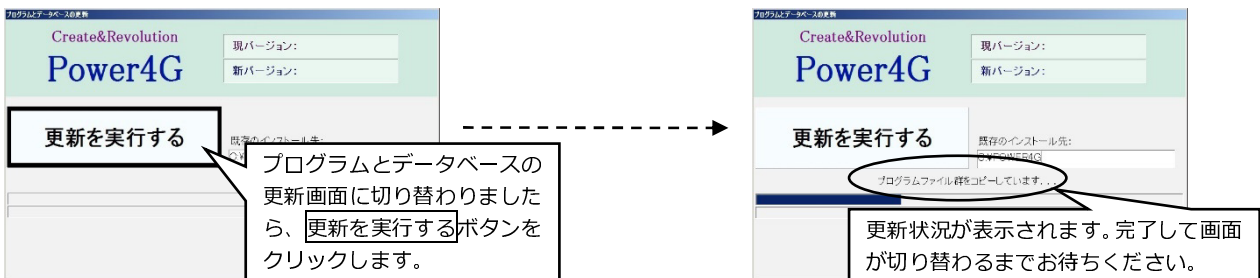
バージョンアップを行う前に『POWER4G』を起動しないようご注意ください。

### ③CD-ROM ドライブにバージョンアップ CD をセットします。

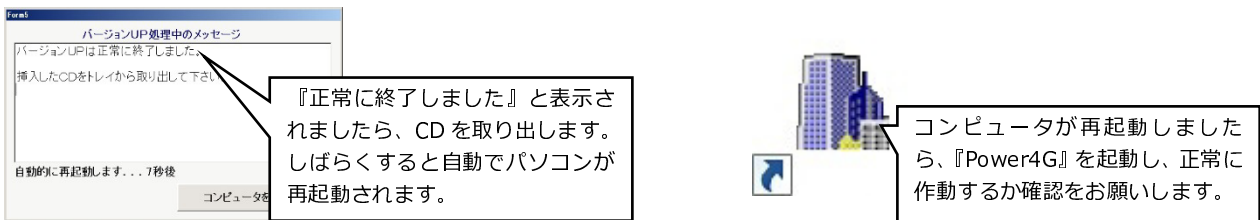
バージョンアップの準備をしています... と画面に表示されます。パソコンの性能や環境によってはこの画面が 10 分くらい表示されることもありますが、次のプログラム解凍画面に移動するまでこのままお待ちください。その後、プログラムの解凍画面に切り替わります。



### ④更新を実行します。



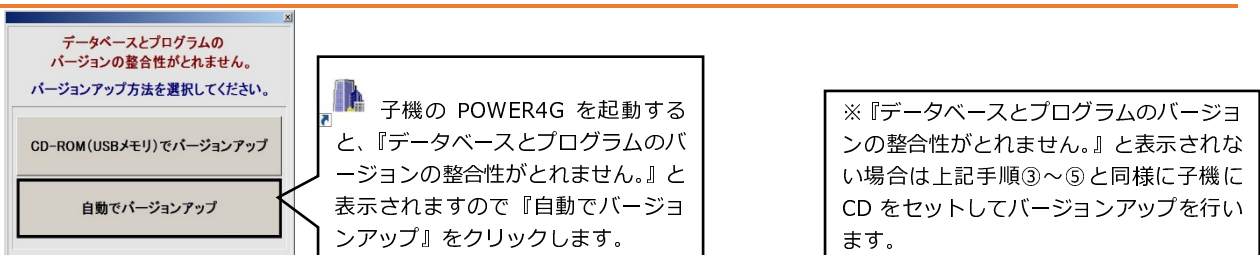
### ⑤CD を取り出してコンピュータの再起動を行います。



※コンピュータが 1 台の場合、バージョンアップ作業はこれで完了です。

## コンピュータが 2 台以上ある場合

### ⑥親機の作業終了後、親機の電源は入れたままで子機の電源も入れ、『POWER4G』を起動します。



※子機が複数台ある場合、同時にバージョンアップが可能です。子機の起動を確認して作業終了です。